

## 山澄地区自治協議会の事例発表に対する質問

### 【質問①】

警報発出の場合、要支援者への対応はどうされていますか。

### 【回答】

大きな課題のひとつです。関係機関（町内会・民児協等）と連携して解決を図っていきたいと考えています。

### 【質問②】

避難所でのパーティションの活用の仕方、方法を教えてほしい。（利用方法）

### 【回答】

パーティションを設置しないと、避難者は壁際に背を向けて集まってしまい、スペースが有効に活用できなくなります。

講堂にパーティションを均等に設置することにより、広い床面を効率よく使うことができます。避難者のプライバシーも保たれ、トイレへの通路も確保できます。

## 吉井地区自治協議会の事例発表に対する質問

### 【質問】

中学生との交流は、学校側との関わりはどうされましたか。

### 【回答】

基本的にコミュニティセンターの職員が主体となり、学校と関わっていた  
だいている。内容は以下の通りです。

吉井中学校の校長先生が地域に出向いてくださる方だったこともあり、よく  
コミュニティセンターに来館されていた。そこで、中学校とコミュニティセンタ  
ーの講座等で何か一緒にできないかとの提案があり、中学1年生の総合学習の  
時間をいただき、令和3年度にコミュニティセンターの主催講座として地域学  
習を企画したのが始まり。

令和3年度の地域学習は、同年に福井洞窟ミュージアムがオープンしたこと  
もあり、吉井にある重要な史跡「福井洞窟」についての学習を行った。

令和4年度の地域学習では、地域で頑張っている大人について学習してほし  
いとコミュニティセンター職員が企画。そこで、吉井地区自治協議会に協力の依  
頼があった。学校側へも中学生と地域の方々のつながりができる事の重要性を  
伝え、実施する方向となった。生徒には、まとめ学習の時間でプレゼンテーショ  
ン資料を作成してもらい、成果の発表は1回目に保護者に向けて学校の授業参  
観で行い、2回目は地域の方へ向けてコミュニティセンターの講座内で行った。  
生徒全員が発表できるよう工夫した。

会長や部会長など役員の皆様には平日にも関わらず、快く協力していただい  
たおかげで、子どもたちの身近な顔見知りの大人達が、地域を盛り上げよう、ま  
た、地域住民が安心安全に暮らしていけるよう、頑張っていることを知り、新た  
な気づきになったようだ。この学習を通して、生徒、先生の地域に対する気持ち  
にも変化があったように感じ、自治協議会についても理解が深まったように感  
じた。